



「安全・安心・どさんこ運動」啓発運動 関係者がパレードで 地域の防犯意識を啓発

平成26年 全国地域安全運動（10月11日～20日）に伴い、安全で安心な北海道を目指す「安全・安心どさんこ運動」（主催：北海道犯罪のない安全で安心な地域づくり協議会）を町民の皆さんにも広く周知し、防犯意識を高めてもらうと10月15日（水）、せたな地区防犯協会主催によるパレードが行われました。

このパレードには、町内の関係7団体から125人が参加。ふれあいプラザ駐車場での出発式の後、北檜山区市街地のパレードを行い、地域の防犯についての啓発を行いました。

瀬棚小学校4年生の環境教育 海藻の押し葉に挑戦

10月28日（火）、瀬棚小学校、町教育委員会、関係機関が連携して取り組む環境教育「水に賢い子どもを育む年間型プログラム」（水プロ）の一環で、瀬棚小学校4年生が海藻の押し葉を作りました。

今回の学習テーマは「川と海」ということで、最初に檜山地区水産技術指導所の徳田さんと吉田さんによる川の役割や森・川・海の関係についての話があり、子どもたちは資料を見ながら熱心に聞いていました。

後半は、瀬棚区島歌の指導漁業士 大島裕子さんからせたな町で採取できる海藻について話を聞いた後、これらの海藻を使った押し葉にチャレンジ。多種類の海藻に迷いながらも数々の作品を制作していました。



大成保育園の園児たちが職場訪問 いつもお仕事 ごくろうさまです！

11月6日（木）、勤労感謝の日を前に大成保育園ことり組の園児たちは、(有)マルカセ光銭さん（大成区久遠）の職場訪問を行いました。

いきなり目に飛び込んだ小型ユンボの動く姿に、興奮する園児たちは、まず洗車のお仕事を体験。そのご褒美として一人ずつ運転席に乗せてもらうことができて大満足の園児たちは、続いてガスボンベを運ぶお手伝いの後、特別授業として木に釘を打ったり、その釘を抜く作業も教えてもらいました。

最後には、貴重な体験させてもらった(有)マルカセ光銭さんに園児たちから、「いつも大変なお仕事をしているんですね、ありがとう！ごくろうさまです！」とお礼の言葉がありました。



牛島氏による「ボールの投げ方」講習



元プロ野球選手 牛島和彦氏も来町 「せたな町野球塾」を開催

11月9日（日）、ふれあいプラザにおいて、「せたな町野球塾」（主催：スポーツフォーラム21）が開催されました。

この野球塾は、投球障害を予防し、長く、楽しくスポーツを続けることをテーマに、昭和大学病院の整形外科医のほか、横浜ベイスターズのフィジカルコーチを務めた理学療法士の山口光圀氏と元プロ野球選手（投手）・監督の牛島和彦氏も講師として来町し、約3時間でそれぞれ4つの講習を行いました。

この日は、町内外の子どもから大人約100人が参加し、野球肘や肘のエコー診断に関する講習のほか、準備体操・トレーニングのやり方、ボールの投げ方については実際に実演しながら指導を受けました。

各地域で懇談会が開催されました 地域の皆さんと町長が懇談

10月下旬から11月上旬にかけて、町内各地で平成26年度の地区懇談会（瀬棚区は「町長と町内会長との懇談会」）が開催されました。

懇談会では、各町内会から寄せられた要望事項等について町担当者が回答したほか、出席された皆さんとさまざまな話題で懇談をしました。

【平成26年度】

- 10月30日（木） 大成区（太田～花歌地区）
- 10月31日（金） 大成区（宮野～長磯地区）
- 11月 4日（火） 北檜山区（若松地区）
- 11月 5日（水） 北檜山区（丹羽地区）
- 11月 6日（木） 北檜山区（太櫓地区）
- 11月 7日（金） 北檜山区（北檜山地区）
- 11月12日（水） 瀬棚区（町長と町内会長との懇談会）



若松地区



太櫓地区



長磯地区



せたな町で観光おもてなしセミナー 再訪してもらえる町へ

11月12日（水）、温泉ホテルきたひやまを会場に「観光おもてなしセミナー」が開催され、せたな町ほか近隣町の商工観光事業関係者ら約30人が参加しました。

このセミナーは、檜山振興局が平成28年の北海道新幹線開業に向け、檜山地域の観光客接遇のレベルアップやコミュニケーション能力の向上を目的に毎年開催しているもので、今年は「花新聞ほっかいどう」の初代編集長などを務め、現在まちづくり観光デザインセンター代表の かとうけいこ氏が講師として来町されました。

かとう氏は「自分の暮らすまち、わがまちの魅力を発信できる人になるためのポイント」をテーマに経験談や先進的な事例などについて講演。セミナーの後半は、参加者によるワークショップによりテーマを変えながら討議を行うなど、約2時間のセミナーを行いました。